

一所懸命

*** 2学期が始まりました ***

9月1日(水)、令和3年度2学期が始まりました。始業式では校長先生より、「協力して取り組もうとする姿勢が大事であること」「あきらめず自分の可能性を広げようとする姿勢を発揮してほしい」という2つを柱としてお話をいただきました。池島 Jr と池島っ子の心に響く内容で、2学期の活動に活かして、一つ一つの活動で協力しながら力を発揮し、一回りも二回りも大きく成長してほしいと願っています。

また、二人は2学期の抱負を述べました。その中で、「池島まつりや体育祭をがんばりたい」、「苦手な教科に力を入れたい」、「得意な英語をすらすらと話せるようになりたい」などの目標を掲げました。抱負を述べた二人は頼もしく、素晴らしく見えました。ぜひ、充実の2学期にしてほしいです。



*** 充実の2学期をめざして ***

中学校教室では、「やる気スイッチ」と「カメレオン」が二人を迎えました。「やる気スイッチ」は、いろいろな行事にチャレンジして、目的をもって活動するスイッチを押してほしいという願いをこめています。また、池島っ子には受検用のスイッチでもあります！「カメレオン」は、いろいろな行事で人と協力する中で自分の色を出してほしい。また、周りの人の色に合わせて、変化させていってほしいという願いをこめています。

小学校教室では、東京2020金メダリストが、「6年間の全てを出し切る」とメッセージが…。これは、小体会、小音会、体育祭などの行事に取り組む中で、思うようにいかない場面があっても、みんなが支えます。だから、安心して取り組んで、最高の結果を出してほしいというメッセージです。中止になった行事はありますが、輝く場面はたくさんあります。ぜひ、全てを出し切ってほしいと思います。

右下の画像は、池島 Jr が作成した夏休みの自由研究です。新型コロナウイルスのワクチンを接種後、2回目に副反応が強くなることに疑問を持ち調べたそうです。とても良い視点で研究をしたと感心しました。また、研究は池島のみなさんや長崎県の資料を使って考察しています。今度は冬に追跡調査をしてほしいと思います。

